

# 平成24年度 本巣ブロック中学校夏季総合大会 バスケットボール競技 要項

1. 目的 本巣ブロックの中学校のバスケットボールの技能を高め、バスケットボールを通して、精神面の陶冶と社会性の育成をはかる。
2. 主催 本巣ブロック中学校体育連盟
3. 期日 平成24年 7月14日(土) 7月15日(日) 予備日 7月16日(月)
4. 会場 瑞穂市立巣南中学校 体育館
5. 大会役員  
部長 三本木 隆 (糸貫中)  
救護 八木美江 (巣南中)  
真正中 高橋真実 高橋誠 神保禎夫 豊田有美 田中学 野村哲也  
糸貫中 大久保和行 船渡政利 梅田英明 棚橋陽子 梅田剛  
北方中 加茂洋介 栗本裕明 三瀉長裕 中島宝生 辻香子 瀬古正  
穂積中 水谷洋子 藤盛雄哉 松野瑞穂 下林一也 早瀬涼 河合さなえ 石原雄三 早矢仕直樹  
穂積北中 吉田幸弘 藤田政明 西村俊輔 松野良紀 所哲義 今田洋平  
巣南中 中村透 西村守史 花房茂 忍伸哉  
審判 日本公認審判員、岐阜県公認審判員又は、それに準ずる審判員
6. 競技規則 2012日本バスケットボール競技規則に準ずる。
  - ・1チームの選手はユニフォーム着用選手とする。
  - ・競技時間はローカルルールで8分クォーター制で行う。(8-2-8-10-8-2-8)  
1日目:第1~3Qはランニングタイム(ファウル・フリースロー・タイムアウト・メンバーチェンジのみ止める。)  
4Q残り2分から正式タイム(シュート後もタイムを止める)。  
2日目:正式タイム (2日間とも、定刻スタート、遅れたら試合間を10分あける。)
  - ・延長戦は2分休んで3分間行う。第2延長まで行う。
7. 試合形式 予選2ブロックのリーグ戦を行い、各ブロック上位2チームの4チームにて決勝トーナメント戦を行う。
  - ・勝ち数が同数のチームが2チームある場合は、直接対決の結果によって順位を決める。
  - ・勝ち数が同数のチームが3チームある場合は、該当3チームの得失点差(総得点-総失点)によって順位を決める。
  - ・得失点によっても決まらない場合は得点率(総得点÷総失点)によって順位を決める。
8. 組み合わせ 平成24年6月14日(木)監督者会議で決定
9. 審判 部顧問および、日本・岐阜県バスケットボール協会審判員に依頼
10. 表彰 男女各3位(4チーム)まで賞状。1位に優勝旗、2位に準優勝盾。  
優秀選手を男女各5名選出する。(1位:2名、2位~3位:各校1名)
11. 申し込み 当日の朝、受付係に申し込む。
12. 参加費 1チーム2,000円(事前に男女毎に各学校の中体連理事に支払う。当日支払う必要無)
13. 注意事項  
①ペットボトルは原則禁止。水筒またはペットボトルクーラーを使用する。  
②フローには水の入ったバケツを持ち込まない。(倒す危険があるので)  
③熱中症対策として多めの水分を持参させ、控室は顧問か保護者が選手の姿の見届る。  
④保護者や地域の方に、たばこや缶、ゴミを持ち帰るようにお伝えする。  
⑤保護者や地域の方に、駐車場が少ないので乗り合わせの協力をお伝えする。  
⑥会場校をきれいに使うこと、きれいにしてから帰ることを徹底する。  
⑦オフィシャルはモップ係を必ず2名出す。(※夏季大会の為汗拭き用の雑巾を2枚用意)  
⑧氏名や身長などの個人情報、報道やWeb上に掲載されてもよいかを、本人と保護者に確認する。  
同意が得られない場合は登録用紙の背番号に×をうつ。  
⑨本巣ブロックに限り、ベンチに複数のコーチやユニフォームがない生徒が入ることを認める。  
⑩試合は3年生に限り、登録選手15名以外の生徒の出場を認める。  
⑪審判に対しては、指導者も保護者も敬意をもつ。間違っても暴言を言わない。  
⑫その他
  - ・控室(更衣室)は、男子:2F卓球場、女子:2F卓球場の奥
  - ・フローに飲料水以外の飲食物は持ち込まない。フロー以外ではボールを扱わない。
  - ・スーパーの袋などで下靴は各自で管理する。トイレではスリッパに履き替える。
  - ・対戦表の左のチームがオフィシャル席に向かって右のベンチで、淡色(白)のユニフォームを原則とする。
14. ベンチ等
15. 昨年度の結果  
男子 優勝 糸貫中学校 準優勝 北方中学校  
女子 優勝 真正中学校 準優勝 北方中学校  
優勝旗と準優勝盾を、第1日目に会場へ持ってくる。(開会式で返還)
16. 諸連絡  
①2日目に残れないチームも2日目の大会運営をお願いします。  
②駐車場は、後日巣南中学校より案内して頂きます。

